児童数

風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

横浜市立都筑小学校　令和７年４月　保存版

「神奈川県全域」「神奈川県東部」「横浜・川崎」に対して発表された警報が該当します

	状　況	学校・家庭の対応	メール配信等
登校前	ア **午前６時**の段階で「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「降灰予報」※解説２が発表されている。	（自動的に） 市立小中学校一斉 臨時休校 ～横浜市学校防災計画による～	○メール等を待たず、まずは、警報にてご判断ください。 ※解説２ ○補足的に、メールを配信する場合があります。（基本的にはないものとお考えください。）
	イ 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はないが、強風、大雨、大雪等で登校が危険とご家庭で判断。	（原則として） 通常授業 ○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。　※解説１	○補足的に、学校ホームページに掲示する場合があります。
	ウ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも震度５強以上を観測 帰宅後、登校前の時間帯（放課後、休日、夜間等）に、震度５強以上の地震が発生した。	（原則として、自動的に） 当日と翌日は全市一斉 臨時休校 ○被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業実施の場合あり。	○実施の場合、メール配信、校門掲示、ホームページ等発信に努めます。 ○安否確認メールへの返信をお願いします。
	エ 南海トラフ地震に関する臨時情報 「平常時と比べて相対的に発生するリスクが高まった」等の情報が発表された。（平成２９年１１月から、自動的に休校となる「警戒宣言」は出ないことになりました。）	○市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校。地域の災害危険性等から、登校見合わせの判断をする場合もあります。 ○全市臨時休校にならない場合は、原則として各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	○メール配信に努めますが、不可能の場合もあります。 ○横浜市、学校の対応についてメール配信、ホームページ等で確認するとともにご家庭で安全確保を図ってください。
登校後	オ 登校後天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」「降灰予報」等発表、その他の悪天候。	（メール配信等により） 留め置き引き取り ○状況によっては、定刻、または、下校時刻を前後に変更して、**方面別集団下校**を行う。 ○通常の下校時間帯に天候等が回復すれば、通常下校とする場合があります。 ○家に帰っても停電、交通網の不通で保護者が帰れない等と判断された場合は、預かり、引き取りにする場合があります。 このような場合、学校からのメール配信やホームページをご確認ください。	○メール配信、学校ホームページにて、状況と対応を知らせるよう努めます。 ○対応の変更も遂次、知らせるように努めます。
	カ 地震発生（震度５弱以下） 震度５強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断。		
	キ 南海トラフ地震に関する「臨時情報」が発表された。		
	ク 大地震発生 横浜市域の一箇所でも震度５強以上の地震を観測した。	（自動的に） 留め置き引き取り ○迎えのない場合、宿泊体制。	○メール配信、ホームページなどで情報発信に努めます。

※解説１　悪天候で判断して休んだり、遅れたりする場合、欠席、遅刻とはしません。状況を連絡してください。（電話可）

※解説２「警報」は、地上波デジタル放送の「データ連動画面」や「防災・気象サイト」から確認し、ご判断ください。